

事務事業名	リニア推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	S50 終了		
H29作成課等名	リニア推進課	H29係等名	事業調整係	H28担当課等名	リニア推進課			
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	81	交流による高付加価値化・国際化の推進					
目的	対象(誰・何を)	リニア中央新幹線整備			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	早期開業				東京都・名古屋市間計画路線延長(km)	285.6	
	向上させたい上位施策の成果指標	交流人口(人)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	副指標	適正に調整がなされた調整事項の割合(%)		100	100	100	100	
	定性目標							
事業概要	リニア推進ロードマップの柱1(リニア本体工事関連)に基づいた、リニア中央新幹線の早期開業に向けた取組。 リニア推進ロードマップの柱3(戦略的地域づくり)に基づいた、リニア整備効果を活かすための取組(推進啓発活動)。 リニア中央新幹線の推進に関する全般的取組。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1	リニア本体工事関連の関係機関との調整	1	式	1	1式		
	2	リニア中央新幹線飯伊地区期成同盟会の運営	2	関係会議開催数	2	3回		
	3	リニアに関する推進啓発活動	3	啓発活動数	3	3回		
	4	リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金の積立	4	積立額	4	104,047,431円		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		317,731	116,951	112,711	0	(そ)ふるさと寄附金 100,000千円 (そ)財産収入 4,047千円		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		41,589	104,048	104,047				
一般財源		276,142	12,903	8,664				
人件費計(千円)②		33,614	0	17,880	0			
正規職員所要時間		9,400		5,000				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		351,345	116,951	130,591	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	・リニア本体工事関連は、進捗状況に合わせJR東海及び地元との調整を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	・リニア本体工事関連は、工事計画の具体化に伴う関係機関・地元関係者との調整、トンネル工法の検討、環境影響に関する水資源等の各種調査の実施、建設発生土(運搬路、活用先の造成計画)など迅速かつ的確に対応すべき課題が多い。						
	②改革提案	・ブランディング事業については、平成29年度からIIDAブランド推進課へ移行した。 ・建設部、水道局など庁内関係部署との連携をはかり、誤りのない対応をとっていく。						